第 6 回全日本ライフセービング・SERC 選手権大会 第 6 回全日本学生ライフセービング・SERC 選手権大会 第 2 回全日本ユースライフセービング・SERC 選手権大会	SERC 競技役員 2 次要項

第6回全日本ライフセービング・SERC選手権大会
第6回全日本学生ライフセービング・SERC選手権大会
第2回全日本ユースライフセービング・SERC選手権大会
実行委員会

■ 【重要】リレーオーダー用紙

リレーオーダー用紙について。これまで紙での提出対応としていたが、**今大会では「電子フォーム」からの申請とする。ロックアップが開始する時刻までに指定の電子フォームへ入力、送信すること。**

※ 指定の電子フォームの URL リンクは、別紙「(チーム)2026SERC_リレーオーダーリンク集.pdf」をご参照願います。

■ 事前研修会について ※審判員（採点員のみ対象）

SERC 選手権の運営進行ならびに採点に関する目合わせのため、テクニカルオフィシャル向けの事前のオンライン（オンデマンド）研修会を実施する。全てのテクニカルオフィシャルは大会日までに必ず視聴を終えておくこと。

※ 対象者には、既に電子メールにて案内を発信済みです。必ず視聴を終え、受講完了のアンケートフォームに回答を送信してください。

※ 今大会では、大会日当日の研修会はありません！

■ 「ロックアップエリア」について。

ロックアップエリアは競技会場内の 1 階選手招集室とする。競技者のロックアップ完了後、競技役員（競技補助者含む）は競技会場の建物の外への移動を禁止とする（情報漏洩を防ぐため）。また、ロックアップエリアには故意に近づかないこと。

■ 競技役員配置

別紙「競技役員配置表」を確認すること。また、具体的な役割については競技会当日に直接伝達をする。

■ 感染防止等に対する評価について

感染防止対策の有無や正確性は、評価や得点の対象とはしない。採点基準は、あくまでも競技規則及び採点シートに則って実施する。

■ 蘇生ガイドラインについて（心肺蘇生の手順等）

JRC 蘇生ガイドライン 2020 に準拠した手順を基本とする。ただし、競技の特性を鑑み、感染症対策については採点の対象とはしない。

■ 競技時間について

「2 分間」での実施とする。なお、始まりの合図はスターターによる電子ホイッスル等の合図をもって競技開始とし、終了の合図は電子ホイッスル等の合図をもって競技終了とする。競技終了後の救助行為等は評価の対象外とする。

■ 競技役員及び競技補助者の打ち合わせ

全ての競技役員スタッフ（競技補助員を含む）は、必ず出席をすること。

【集合】 全日本学生 SERC および全日本ユース SERC → 2026 年 11 月 7 日(土) 08 時 15 分集合
全日本 SERC → 2026 年 11 月 8 日(日) 08 時 15 分集合

【場所】 競技会場「静岡県立水泳場」1 階 記者室

※競技役員集合～競技者ロックアップ完了まで、情報漏洩を防止するため、全競技役員の通信機器全て（スマートフォン、スマートウォッチ、トランシーバー、など）を一時的に回収いたします。ご協力をお願いいたします。

■ **タイムテーブル**

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ **持ち物・ユニフォーム**

- テクニカルオフィシャル（採点員・一般オフィシャル　共通）
  - ✧ 認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2025 年版>（電子デバイス可）、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダルやスリッパ等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
  - ✧ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
  - ✧ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。

  ※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。
- スタッフ（競技補助員含む）
  - ✧ 水着、スイムキャップ、濡れても良い T シャツおよび短パンやサーフパンツ等、防寒衣類、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、などを各自で持参すること。

■ **競技会に関する情報伝達について**

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。

① Facebook　　アカウント名称：JLA Lifesavingsport
https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/

② Instagram　　アカウント名称：lifesaver_japan
https://www.instagram.com/lifesaver_japan

③ LINE オープンチャット　　「JLA_2026 年度_競技会オープンチャット」
https://line.me/ti/g2/p5bbZesia3ejwX1LkERWtLMiQgwPfqK1wZnK0g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※今大会の情報伝達手段として、「LINE オープンチャット」を使用いたします（2026 年度開催の競技会共通のルームです）。利用するためには「公開コード」の入力が必要、コードを知っている人だけが入力して参加できます。そのコードは各チームの代表者ならびにエントリー担当者にメールでお知らせいたします。また、代表者会議でも通知します。この LINE オープンチャットの利用目的は、大会本部からの一方通行での情報発信が目的です。各チームからの質問等にはお答えできません。また、書き込みもしないようにお願いいたします。

■ **式典／表彰式**

当日は開会式及び閉会式は実施しない。表彰式は、各日の競技終了後に実施する予定である。この為、競技が終了したチームは観客席で待機すること。

※　表彰式は、プールサイドで行う予定です（当日変更となる場合があります）。なお、順位については、プール内の放送設備を使って、当日会場にて発表をいたします。競技を終えたチームはプール会場の観客席へお戻りください。

■ **オフィシャル宣誓**

式典の未実施に伴い、本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ **競技会会場**

別紙「会場図」を参照すること。

■ **会場駐車場**

別紙「会場図」を参照すること。駐車場はスペースに限りがあり、競技役員や運営スタッフも使用する為、譲り合って利用すること。違法駐車は絶対にしないこと。

※　プール会場前の道路に車を横付けして、一旦停車しての乗降は安全面の関係で一切禁止です。絶対におやめください。必ず指定の駐車場に停めてから、歩いてプール会場までお越しください。

■ **食事**

- テクニカルオフィシャル（採点員・一般オフィシャル　共通）
  - ✧ 2026 年 11 月 7 日(土)　　昼食（会場）※宿泊希望者の夕食は各自で済ますこと
  - ✧ 2026 年 11 月 8 日(日)　　昼食（会場）※宿泊希望者の朝食は宿泊施設にて用意あり
- スタッフ（競技補助員含む）
  - ✧ 2026 年 11 月 7 日(土)　　昼食（会場）
  - ✧ 2026 年 11 月 8 日(日)　　軽食あり　※朝食は済ませてから集合願います

■ **宿泊（テクニカルオフィシャルのみ）**

◇事前のエントリー情報に従い、2026 年 11 月 7 日(土)分のみ手配あり。
◇**部屋割りはフロントにてご確認**ください。
◇8 日（日）の朝食は、各宿泊施設で用意があります。
◇駐車場の利用は、近辺のコインパーキングを利用するか、宿泊するホテルフロントにてご確認ください（駐車料金は各自負担となります)。
◇宿泊をキャンセルされる際は必ず事務局までご連絡願います。宿泊前日または当日に宿泊をキャンセルされた場合は、キャンセル料をいただく場合もございますのでご了承ください。
◇8 日（日）チェックアウト後のお荷物は各自ご持参ください。

くれたけインプレミアム静岡駅前

〒420-0859　静岡県静岡市葵区栄町 1-15　電話：054-252-1111
※JR 静岡駅から徒歩で約 3 分、競技会場から車で約 20 分
公式 Web サイト　：https://kuretake-inn.com/hotel/shizuoka-station
Google マップ　：https://maps.app.goo.gl/ud3opoSi47DvjzHe7

＜宿泊リスト↓＞

相馬　義彦	大山　ルミ	坂本　靖	五十嵐　章雄	鈴木　崇大
泉田　昌美	平藤　昌寛	長谷川　康二	中根　大文	田村　憲章
水川　雅司	中村　萌夏	田中　えりか	奈良部　真弓	楠本　慶明
坂本　陸	植木　将人	小林　海	鶴田　恵人	松尾　悠汰
鈴木　耀太	平岡　由宇	中島　典子	日馬　孝昌	藤田　善照
宮川　悠斗	宮澤　あみ	原　柊太		

■ **更衣室及びロッカー**

ロッカーの使用は不可とする。着替えは更衣室で行うこと。荷物は施設 1 階記者室にて保管すること（観覧席はチーム関係者が観戦利用をするため、競技役員は使用不可とする)。

■ **緊急時・災害時の対応**

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。
また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ **引率者や観客について**

競技会場 2 階「観覧席」を開放する。入場が出来るのは次の通りとする。

- 実際に出場をした競技者 4 名（自チームの競技終了以後に限る)。
- エントリーをした各チーム所属関係者（人数制限は設けない)。
- 運営スタッフ、競技役員、競技補助者、その他大会関係者。

■ **撮影規制**

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技役員が、その任務中に写真撮影をすることは禁止とする（休憩中は除く)。
- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- チームサポーター（引率・帯同・応援）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。
  ※チームとの関係性が確認できない場合は、大会スタッフがお声掛けする場合があります。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、

SNS サイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ **インターネット配信**

本競技会は各種 SNS のほか、動画配信サイト（YouTube）を使って、ライブ配信を予定している（機材の都合により予告なく中止とする場合があります）。

JLA YouTube アカウント　https://www.youtube.com/c/JAPANLIFESAVINGASSOCIATION

Instagram "lifesaver_japan"　https://www.instagram.com/lifesaver_japan/

■ **貴重品の管理**

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ **忘れ物・落とし物**

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で 1 週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ **その他**

- 各自が出したゴミは各自で持ち帰り処分すること（支給する昼食等を除く）。
- 施設入場後、携帯電話等の通信機器の利用を控えること（情報漏洩を防ぐため）。
- 会場近辺のすぐ近くにはコンビニエンスストア等はないため注意すること（最寄りで徒歩 10 分程度であれば有り）。

■ **お問い合わせ**

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局
〒105-0022　東京都港区海岸 2-1-16　鈴与浜松町ビル 7 階
TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）
FAX：03-6381-7598
E-Mail：compe@jla.gr.jp
LIFESAVING SITE：https://ls.jla-lifesaving.or.jp/